

C-13	気付きの質を高める生活科の授業づくり						
研 修 の 目 標			対 象 と 定 員				
児童の気付きの質を高める授業づくりの研修を通して、実践的な指導力の向上を図る。また、幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続の在り方について理解を深める。			幼保認	(小)	中	高	特
			教諭、講師（臨時）、非常勤講師 15名				
受講申込に当たって	定員超過等で受講申込を受理できない場合のみ、担当から連絡する。						
日 時	研 修 内 容				指標における主な項目		
9 / 12 (木) 10:00～16:15	○生活科における授業づくりのポイント (講義・協議・演習) ○生活科の授業に生かす幼児期の育ちと学び (講義・協議・演習) 秋田大学大学院教育学研究科 准教授 瀬尾 知子				教科等指導力①②④ 教科等指導力②③		
携 行 品	<ul style="list-style-type: none"> ・「小学校学習指導要領解説」生活編（平成29年、文部科学省） ・自校で使用している教科書（上・下） ・その他携行品がある場合は、担当から受講者に連絡する。 						
担当者からの メッセージ	「気付きの質を高める」をキーワードに、単元構想、授業展開などについて考えます。また、「生活科の授業に生かす幼児期の育ちと学び」では、幼児期における学び踏まえた指導の在り方について、専門的な視点から御講義いただき、理解を深めます。生活科を担当する先生方が日々の授業で生かすことができる研修内容を目指します。						

(連絡先：教科・研究チーム TEL 018-873-7203)